



令和元年 9 月 2 5 日
危険物保安技術協会

「新技術を活用した危険物施設の保安設備等に関する研究会(第3回)」の開催

危険物施設における保安設備等への新技術の活用を目的に、「新技術を活用した危険物施設の保安設備等に関する研究会」を開催することとしましたので、お知らせします。

1 概要

近年、様々な分野で監視カメラ技術、ドローン技術、IoT 技術等の新たな技術が活用されています。

今後、危険物施設においても、これらの新技術を活用した保安設備等の導入や普及が見込まれることから、人の目に替わる点検手段、データを用いた危険予兆など、大規模危険物施設等における維持管理や災害早期発見についての方策として、これらの新技術を活用した保安設備等について意見交換を図ります。

2 スケジュール等

・日時：

令和元年 10 月 24 日(木)
14時から16時まで

・場所：

危険物保安技術協会
大会議室



3 実施内容

コニカミノルタ株式会社による
「赤外線カメラによるガス監視システム」について

本技術は以下のプロジェクトの採択を受け研究開発を推進しています。

国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構
次世代人工知能・ロボットの中核となるインテグレート技術開発事業
研究開発項目① 人工知能技術の社会実装に向けた研究開発・実証 2018年5月～
「AI活用によるプラント保全におけるガス漏洩の発見と特定の迅速化、並びに検出可能ガスの対象拡大」
委託先： コニカミノルタ株式会社、学校法人神戸大学

4 出席者

- ・行政機関（消防庁危険物保安室、特殊災害室、消防研究センター、消防本部等）
- ・事業所等（石油連盟、石油化学工業協会、一般社団法人日本化学工業協会等）
- ・その他、新技術開発メーカー

5 今後の開催予定

今後、自動走行ロボット等へとテーマを変えて、順次開催していく予定です。

6 その他

聴講を希望される方は、10月18日（金）17時までに、下記までご連絡ください。

連絡先

危険物保安技術協会※ 企画課長 松坂
電話 03-3436-2353 / FAX 03-3436-2251

※ 危険物保安技術協会：消防法に基づいて、公正、中立な技術的専門機関として、市町村長等から委託を受けて屋外タンク貯蔵所に係る審査を行うとともに、危険物等の貯蔵、取扱い又は運搬の安全に関する試験、調査及び技術援助等を行い、危険物等の保安の確保に寄与するために設立された総務大臣の認可法人です。